

平成21年度久慈地区水防訓練を開催しました！！

久慈地方振興局土木部

7月12日（日）、久慈川河川敷で、久慈地区4市町村の消防団員や、県、久慈市から約120名が参加し、久慈地区水防訓練を開催しました。

この水防訓練は、長雨や台風による河川の洪水時の施設被害や、越水被害防止のために行う水防技術の向上を目的として、昨年度に引き続き開催したものです。

参加者は、水防の専門家から土のうの役割や効果について説明を受けた後、実際に土のうを使った水防作業の訓練を行いました。

今回は、土のうの作り方と基本的な「積土のう工」、漏水した時に水圧を均等にして被害を軽減する「釜段工」の2種類を実施しました。参加者からは、「このような訓練の機会は初めてで、基本動作が良く分かった」といった感想が聞かれました。

今後も、久慈地区消防団の水防技術の向上を図るため、継続して訓練を開催することとしています。

積土のう工の訓練状況



釜段工の訓練状況

